

## リシテア/就業管理クラウドサービス

### 導入事例 | 株式会社ソフネット様



本社所在地 福岡市東区馬出1-13-8  
 ソフネット県庁口ビル  
 営業所(札幌、東京、大阪、福岡)

設立 1986年4月

従業員数 104名(2020年4月1日現在)

事業内容 ソフトウェア設計開発(Web系・汎用系)  
 ネットワーク設計構築  
 自社パッケージ開発販売

U R L <https://www.sofnet-pro.co.jp/>

## クラウド活用で、リソースを本業に集中 勤務実績のタイムリーな共有で、働きやすさが向上

大手ベンダーのIT開発パートナーとして、福岡から全国の社会インフラを支えてきた株式会社ソフネット(以下、ソフネット)は、社員の適切な労務管理を実現するために、2020年3月21日からリシテア/就業管理クラウドサービスを運用開始しました。スマートフォンでの勤怠即時入力やタイムリーな情報共有を実現し、現場社員や上長、総務部門の負担を大幅に軽減。長時間労働の是正や有給休暇の取得漏れを防ぎ、法令遵守を支援するとともに、働きやすい職場環境を実現しました。

#### 課題

出張が多い社員は、自宅から勤怠情報をExcel勤務表に入力・送付していた

月末は勤務表の集計作業に追われ、管理者の負担になっていた

2020年4月から時間外労働の上限規制適用が開始するため、対策が急務であった

#### 効果

顧客先でもスマートフォンから勤怠情報の入力が可能になった

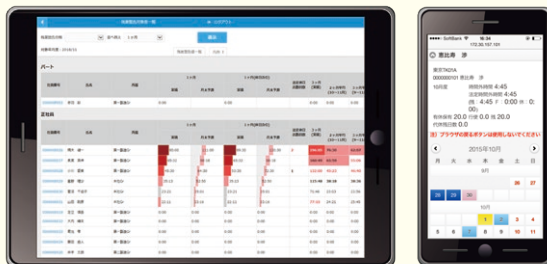
随時の集計作業が可能になり、早退・遅刻・有給休暇・欠勤の届出も撤廃できた

勤務実績のタイムリーな見える化で、長時間残業の是正や有給休暇の取得漏れを防止

#### SOLUTION

### リシテア/就業管理の強力な機能をクラウド環境で

- スマートフォンでの即時入力、タイムリーな情報共有を実現
- リモートで提案・導入を支援し、クラウド環境にて短期間での導入を実現
- 社会標準的な就業管理パッケージに業務を合わせることで働きやすさが向上



# 株式会社ソフネット 様 INTERVIEW

社長 田中 宏明 氏  
常務 横手 紀行 氏

左から  
企画部部长 飛松 輝満 氏  
システム開発5部マネージャー 佐藤 光郎 氏  
総務部主任 篠原 一成 氏  
システム開発5部部长 中尾 良祐 氏



## 背景 離れた場所で働く社員の就業管理が課題

ソフネットは創業30余年の安定基盤を持つソフトウェア開発会社です。長年大手ベンダーの開発パートナーとして、さまざまな案件に参画。生活に欠かせない金融・医療・流通・交通・公共など、幅広い業界向けのソフトウェア開発を実施しています。SES\*1で社員の顧客先活動が多いため、離れた場所にいる社員の就業管理が課題となっていました。

「社員の生活を守ることが私の最大の職務です。もちろん常駐先のルールに従うのですが、その中で働きやすい環境を整えることで、結果、満足して仕事ができると考えています」と田中社長。

毎日の勤怠をExcel勤務表に入力し、週に一回上長に報告していましたが、社員が100名を超えてからは管理負担が膨大に。

「勤務表が総務に届く月末は、集計作業にかかりっきり。不備があれば差し戻すなど、お互いの負担となっていました。残業時間が超過していても月末まで分らず、早めの対策が打てない状況でした。2020年4月から時間外労働の上限規制\*2が適用されるため、対策が急務でした」（横手常務）

\*1 SES: System Engineering Service

\*2 労働基準法による規制。大企業は2019年4月、中小企業は2020年4月より適用開始

## 取り組み 短期間での導入をリモートで実現

こうした中でソフネットは、日立ソリューションズの提案を受けて、リシテア/就業管理クラウドサービスの導入を決めました。

「リシテアのプレゼンテーションを見て、これは導入すべきだと直観で感じました。使い勝手や導入コストなどを確認し、十分に導入効果があると判断できたため、即決でした」（田中社長）

2020年2月にFit&Gapを行い、3月にパラメータの設定作業を実施。

「給与計算に直結するシステムなので、自作の検証ツールを使い、新旧勤務データ一致検証を実施。パラメータ設定では、複数のマスタを用意するとメンテナンスが大変になりますし、大企業で広く使われているパッケージに合わせて業務を変更した方がメリットがあると判断。マスタをひとつにまとめました」（佐藤氏）

4、5月の並行入力を経て、6月からExcel勤務表を廃止、そしてリシテア単独での本番運用を開始しました。

「当社の36協定期間は3月21日であり、日立ソリューションズから年度開始月導入が最適とのアドバイスをいただき、データ移行など作業量を

最小限に抑えることができました」（飛松氏）

コロナ禍の中、日立ソリューションズからの提案・導入支援はリモートで実施。ヒアリングシートできめ細かく回答するなど、短期間でのスムーズな導入を支援しました。

## 効果 豊富な実績を持つパッケージで働きやすさが向上

「自社のExcel勤務表は、顧客先によってはセキュリティ上、自社へのファイル送付ができず、自宅に帰ってから勤務表を入力するためだけにPCを起動する必要があり、ストレスとなっていました。リシテアクラウドなら、顧客先からの帰宅途中でもスマートフォンから簡単に入力できるので、勤務状況の集計をタイムリーに行うことができるようになりました」（中尾氏）

「日々入力が入定着することで、長時間労働の是正も早期の対応が可能になりました。年5日の有給休暇取得が義務化されましたが、リシテアで有給取得日数を確認できるので、その点でも法令遵守につながっています」（篠原氏）

従来、早退・遅刻・有休・欠勤については届出書を提出していましたが、リシテアでタイムリーに確認できるため届出を撤廃。

「これまではIT会社なのに紙だらけで、承認も従来型のフローでした。今回のようなリモート時代に合わせた業務のデジタル化は、リシテアの導入効果のひとつです」（田中社長）

また、従来制度がなかった「半休」も導入することに。

「リシテアでは半日・時間有休が標準設定できるので、これを機に新たに制度を導入。パッケージに業務を合わせることで、社会標準に近づき、働きやすさが向上しました」（中尾氏）

## 展望 クラウド活用でリソースを本業に集中

「企業としては、できる限りリソースを本業に集中していきたい。でもそこには、必ず事務的・法的な処理が存在して障壁となります。その壁をスムーズに突破するのがITであり、業界の草分けである日立ソリューションズに期待する部分です」（田中社長）

「リシテアでクラウド対応しているのは、現在は就業管理のみですが、テレワーク時代になり、クラウド対象業務の拡大に期待しています」（飛松氏）豊富なノウハウを持つ人材を揃えるソフネットが、社員の満足度を高め一枚岩になり、社会にさらなる価値を提供する。そんな未来を、日立ソリューションズがサポートしていきます。

※本事例の内容は取材時点(2020年9月)の情報です。※LYSITHEA、リシテアは株式会社日立ソリューションズの登録商標です。※その他、本カタログ中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記していません。※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。※本カタログ中の情報は、カタログ作成時点のものです。



本事例のwebページはこちら

[www.hitachi-solutions.co.jp/lysithea/case33/](http://www.hitachi-solutions.co.jp/lysithea/case33/)

株式会社 日立ソリューションズ

[www.hitachi-solutions.co.jp](http://www.hitachi-solutions.co.jp)



本カタログ掲載商品・サービスの詳細情報

[https://www.hitachi-solutions.co.jp/lysithea\\_cloud/sp/](https://www.hitachi-solutions.co.jp/lysithea_cloud/sp/)

J20S-03-01

2021.06